



茨城県と横浜市は、脱炭素化や産業の活性化等、 茨城県内港湾と横浜港の発展に向けた連携協定を締結しました

茨城県と横浜市は、産業や地域の活性化に資するとともに環境負荷低減や労働人口減少等といった社会課題への対応を目的として、茨城県内港湾と横浜港の連携を図るため本協定を締結しました。

- 1 締結日 令和4年12月21日（水）
- 2 場所 都道府県会館
- 3 協定締結者 茨城県知事 大井川 和彦
横浜市市長 山中 竹春
- 4 協定内容

カーボンニュートラルポートの実現、海上輸送ネットワーク強化による荷主の利便性向上、クルーズ客船誘致・受入の推進などに向けた連携体制の強化による両港の発展に向けて、相互協力体制を構築します。



締結式の様子

(左から国土交通省関東地方整備局 石橋副局長、茨城県 大井川知事、横浜市 山中市長、国土交通省港湾局港湾経済課 有本港湾物流戦略室長)

お問合せ先

茨城県土木部港湾課港湾経営室（港湾振興）室長補佐 渡辺 伸幸 Tel:029-301-4536
横浜市港湾局物流運営課担当課長 山本 智 Tel:045-671-2919

茨城県内港湾と横浜港の連携に関する協定書

茨城県と横浜市は、産業や地域の活性化に資するとともに環境負荷低減や労働人口減少等といった社会課題への対応を目的として、茨城県内港湾と横浜港の連携を図るため本協定を締結し、カーボンニュートラルポートの実現、海上輸送ネットワーク強化による荷主の利便性向上、クルーズ客船誘致・受入の推進などに向けた連携体制の強化による両港の発展に向けて、相互協力体制を構築するものとする。

令和4年12月21日

茨城港・鹿島港港湾管理者

横浜港港湾管理者

茨城県知事

横浜市長

大井 和彦

山中 竹春